

神奈川県知事 殿

かわさき・みんなのキッチン推進協議会  
代表 田代美香



新しい公共支援事業による支援の申請について  
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

新しい公共支援事業について、以下のとおり支援を申請する。

1. 支援申請者情報(該当する□にチェック、以下同様)

(1) NPO等

(複数のNPO等が協議体の構成員の場合、本事業の主担当者となるNPO等について記載)

団体の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 特定非営利活動法人	<input type="checkbox"/> 公益法人	<input type="checkbox"/> 社会福祉法人	<input type="checkbox"/> 学校法人
	<input type="checkbox"/> 地縁組織	<input type="checkbox"/> 協同組合	<input type="checkbox"/> その他 (※具体的に記入)	
	<input type="checkbox"/> 任意団体 (法人格なし)			
団体・組織名	特定非営利活動法人 ぐらすかわさき			
主たる事務所の所在地	〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸2258 ハウス911			
本件の担当者氏名	理事・事務局長 田代美香			
電話番号	044-922-4917			
メールアドレス	grasskawasaki@oregano.ocn.ne.jp			
ホームページ	http://grassk.org/			
団体設立年月日	西暦 2001 年 1 月 28 日			
法人設立登記年月日	西暦 2011 年 6 月 13 日			
活動目的	この法人は、誰もが暮らしやすい地域社会をつくるために、地域の人々が日々の暮らしの中で気がついた問題を持ち寄り、語り合い、経験や情報を共有する場をつくることを目的とする。また市民が有用な情報を入手し、読み解く力をつけ、自らが問題解決の手法を獲得し、主体的に問題を解決していくことをめざし、その活動を応援する。			
主たる活動範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村内 (川崎市)	<input type="checkbox"/> 都道府県内		
	<input type="checkbox"/> 複数都道府県内 (※具体的に記入)	<input type="checkbox"/> 全国	<input type="checkbox"/> 海外	
会員数(社員総数)	正会員個人 153名 団体 6団体 賛助会員 3名、合計162名			
事務局体制	有給常勤 6 名 有給非常勤 1 名 無給常勤及び無給非常勤 0 名			
収入総額	直近の事業年度 33 百万円 (西暦 2010 年 4 月 ~ 2011 年 3 月)			

(2) 都道府県・市区町村

市区町村等名	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村 川崎市	<input type="checkbox"/> 都道府県 (※具体的に記入)
担当者部局名	経済労働局企画課	
本申請の担当者名	伊東大介	
電話番号	044-200-2337	
メールアドレス	itou-d@city.kawasaki.jp	

(3) 協議体

構成員	NPO等(上記(1)以外)の名称	
	市区町村等(市町村名及び部局名)	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村 川崎市 <input type="checkbox"/> 都道府県
	その他の団体・組織等の名称	川崎商工会議所
主たる事務所の所在地	神奈川県川崎市高津区久本3-3-15	
本件の担当者氏名	中小企業振興部 高津支所 支所長 安藤秀滋	
電話番号	044-811-2804	
メールアドレス	andou@kawasaki-cci.or.jp	

- 代表者が定められていること。
- 実施要領第5の2の(5)の④のウの事項を定めた協議体の規約等が作成されていること。(当該規約等を添付すること)
- 規約その他の規定を定めるところにより、一の手続きにつき複数の者が関与する等、事務手続きに係る不正を未然に防止する仕組みとなっており、かつその執行体制が整備されていること。

2. 支援を申請するモデル事業情報  
別紙を参照。

3. 支援対象者としての要件等の確認(自己申告)

当該モデル事業は、下記の事項に該当することを申告する。

- 地域の諸課題の解決に向けた先進的な取組であり、他の地域のモデルになるものであること。
- NPO等と都道府県・市区町村は、当該モデル事業の実施にあたり、多様な担い手(NPO等、企業、行政を可能な限り含み、その構成メンバーは5団体以上の参画とする。ただし、東日本大震災対応の事業の場合はこの限りでない。)が協働して、自ら地域の諸課題に当たる仕組みによる会議体(以下「会議体」という。)を立ち上げ、「新しい公共」による取組を進めるものであること。
- 事業成果が一時的なものとならないように、当該モデル事業終了後も上記の会議体を活用した取組を継続させる予定であること。

なお、当該モデル事業は、  下記に該当する。 /  下記に該当しない。

・応募した事業案件の目的・計画に沿って参加・活動する関係NPO等の活動基盤整備、寄附募集、融資利用などの人材、情報、資金、仕組み面の取組の強化等、NPO等に対する支援を主な目的の一つに含むものであること。

4. 必要とする支援額

支援額(千円)	9,112千円
内訳	(1) 人件費：3,722千円(週4日勤務職員1名、アルバイト1日4時間) (2) 物件費：5,160千円(消耗品費・光熱費・賃借料・厨房設備、店内備品購入費) (3) その他：230千円(広告料・保険料) 合計9,112千円(2011年度4,460千円、2012年度4,652千円)

5. 情報開示の状況(標準開示フォーマットによる情報開示の状況及び予定)

※ 関連するNPO等(NPO等が複数の場合、本事業の中心的なNPO等及び助成を受ける予定のNPO等)について記載

- 既に関示済み(URL)
- 今後開示予定 (2011年12月頃開示予定)

6. 財務報告の状況

※ 関連するNPO等(NPO等が複数の場合、本事業の中心的なNPO等及び助成を受ける予定のNPO等)について記載

- 理解しやすい財務報告であることを申告する。(自己申告)  
(URL) <http://grassk.org/about-us/>
- 今後、財務報告を改善する予定 ( 年 月頃まで)

7. 都道府県による情報開示及び運営委員会の評価への協力等

今後、以下の事項を誠実に実行することとする。

- ア 実施要領第4の8に基づく報告、自己評価及び運営委員会による第三者評価への協力
- イ 実施要領第4の13の(2)に基づく検査への協力
- ウ 実施要領第5の7の(2)に基づく調査への協力

8. 添付書類

- (1) 協議体が申請する場合、協議体の規約等
- (2) その他参考となる書類

支援を申請するモデル事業  
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

モデル事業名	地域交流とコミュニティビジネスを育てる「みんなのキッチン」
分類	<input type="checkbox"/> 一般枠 <input checked="" type="checkbox"/> NPO支援重点化枠 (該当するものにチェック)
事業実施主体名	特定非営利活動法人 ぐらすかわさき
事業概要	<p>コミュニティビジネスのインキュベーション機能を持つ、地域交流拠点を設置・運営する。 「食」をテーマに、地域の課題を見つめなおす機会を提供し、地域の人同士でつながり合うことで、コミュニティを作る場として。また、その中からコミュニティの課題をビジネスの手法を持って解決する起業家を生み出す場として、女性や若者の就業支援の場としての機能を発揮していく。</p>
	<p>1) 事業の背景</p> <p>●NPO法人ぐらす・かわさきはこれまで、コミュニティビジネスに挑戦しようとする市民に対する相談に応じると同時に、その実態調査・起業講座などを行ってきた。その経験の中から、今後更に多様な人材がコミュニティビジネスへ参加する機会の提供や、より効果的で具体的な支援策が必要だという実感を得た。例えば、起業試行の機会提供や、助成金・補助金・融資などの紹介、マーケティング、販路開拓など経営手法の講習、経営者同士のネットワーク構築など、起業に必要な様々な機会や情報を集約する場と人が求められている。</p> <p>●ぐらす・かわさきで実施してきた起業塾等への参加者では毎回20%程度が飲食関係の起業を検討している。設備投資が大きいこの分野では、実際の創業前に、設備の整った場で試行することによって自信や手ごたえを得ることが、最初の一步を踏み出しやすくし、大きな効果を生むと考えられる。</p> <p>●飲食業は、社会的な弱者でも取り組むことのできる業務が多く、女性や働きづらさを抱える若者を受け入れやすい。</p> <p>●高津区内で「農」を通じた地域交流事業を展開してきた経験から、野菜生産が盛んなこの地域に、食や地産地消を通じた地域交流拠点を設けることで、効果的なコミュニティビジネス振興やコミュニティづくりのモデル事業展開が期待できると確信した。</p> <p>2) 目的</p> <p>地域課題解決に必要な人材の育成やコミュニティビジネスの起業支援、「食」「地産地消」を軸とした地域交流拠点の運営を、地域のNPO、行政や地域団体及び企業など多様な担い手が協働して実施することにより、地域の活力向上に資することを、本事業の目的とする。</p>

事業内容

3) 内容

① 日替わりシェフ事業

飲食業起業希望者に1日単位でカフェ営業の試行をしてもらう。仕入れ、広報、店内オペレーションなど、サポートを行う。月に1回程度、シェフ登録者向けの交流会、学習会を行い、情報交換・ネットワーク作りに役立ててもらおう。

地産地消の観点から、地元農家との連携を活かし、地元野菜をシェフが活用する際、便宜を図る。

② キッチン付きスペースレンタル事業

地域の食育団体や子育て支援団体、農産物普及に取り組む団体による講座や、キッチン付きスペースを生かした講座を開催したい起業家や団体にスペースを貸し出す。

③ 食のコミュニティビジネス講座・交流会事業

コミュニティカフェ開業のための講座や農商工連携商品開発講座、交流会などを開催する。コミュニティビジネス支援の中でも分野を特化した支援を行い、専門的ノウハウや情報を提供し、実際の起業へと導く。

4) 実施体制（直接、委託、助成を含めて）

● 特定非営利活動法人 ぐらすかわさき（直接事業を行う）

本事業の企画・運営・広報・庶務・進捗管理等全般

● 川崎市 経済労働局 企画課

本事業へのアドバイス、広報支援、独自のCB振興事業との相互連携

● 川崎商工会議所

学習会、交流会などへの講師派遣、相談対応

5) 支援費の配分

(2011年度) 4,460,000円

内訳・人件費 750,000円・物件費 3,480,000円・その他 230,000円

(2012年度) 4,652,000円

内訳・人件費 2,972,000円・物件費 1,680,000円

6) 概略スケジュール

・2011年12月～ 事業決定/協議会の開催（実施決定後事業開始前までに開催）

・2012年1月～ 設備整備開始/広報開始

・2012年2～3月 日替わりシェフ試行（この間無料で試行してもらう）

・2012年2～3月 キッチン付きスペースレンタル開始（この間週1回稼動見込み）

・2012年4月～2013年3月 本格稼動

① 日替わりシェフ事業（昼・夜それぞれ週2回開催）

② キッチン付きスペースレンタル事業（平均週2回の稼動見込み）

③ コミュニティビジネス講座・交流会・相談対応（週1回程度）

7)期待される成果

●コミュニティビジネスの普及啓発

地域でコミュニティビジネスに携わる人の情報拠点が生まれる。食や環境などのテーマで活動している諸団体の交流活動の場ができ、新しい事業の展開の可能性が開け、それらの団体と参加者である地域の人とが交流することで、地域課題とコミュニティビジネスの担い手をマッチングする場ができる。

●地域資源の活用

地域の人が、参加者から起業家予備軍に変わるチャンスがあり、コミュニティビジネスの起業家を発掘できる。地域食材を活用することで、加工品開発など新しいビジネスを生み出すチャンスとなる。

●コミュニティビジネスプレイヤーの誕生

そこで学び・交流し・試行をすることができるので、コミュニティビジネスの実際の起業がしやすくなる。起業後もその場で学び、交流を続けることができるので、起業家が有機的なネットワークをつくり、事業の継続がしやすくなる。

●コミュニティビジネス創出支援のノウハウが蓄積され、他地区への波及が見込まれる。

<p>マルチステークホルダー（会議体）の体制及び取組予定</p>	<p>8) 会議体体制  「かわさき・みんなのキッチン推進協議会」  ● 特定非営利活動法人 ぐらすかわさき（直接事業を行う）  本事業の企画・運営・広報・庶務・進捗管理等全般  ● 川崎市 経済労働局 企画課  広報支援、川崎市のコミュニティビジネス振興事業との相互連携  ● 川崎商工会議所  川崎商工会議所の創業支援事業との相互連携、講師派遣</p> <p>マルチステークホルダー（会議体）は、上記に以下のパートナー団体を加えたものを予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● セレサ川崎農業協同組合  日替わりシェフの学習会、食育・農関係の講師派遣  農家さんとの連携サポート、レシピの提供</li> <li>● 株式会社キャリアライズ（川崎市男女共同参画センターを運営）  起業支援での相互連携、情報の共有</li> <li>● 株式会社パソナドゥタンク（就農支援、加工品開発セミナーなど実施）  農商工連携商品開発講座の開催</li> </ul>
<p>支援額／全体事業費</p>	<p>9,112 千円 / 10,000 千円</p>
<p>事業期間</p>	<p>西暦 2011 年 11 月 ~ 2013 年 3 月頃まで</p>